

20. その他の男性生殖器がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ								
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
					治療内容	治療実績	医師の 専門 分野						
1	腎泌尿器外科	15	11	状況	○	○	○	稀ながんには集学的治療を行っており、毎日の臨床の中で患者さんの体に優しい治療・手術を実践し、患者さんのQOL(生活の質)を重視しています。	ア	http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku09.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	あり		イ	http://			
2	放射線治療科	2	0	状況	×	×	○	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。	ア	http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku25.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	なし	なし	なし		イ	http://			
3				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
4				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
5				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---------------------------------------------	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 陰茎がん 陰茎がん、後腹膜脂肪肉腫、平滑筋肉腫
------------------------------------	-------------------------------